

利用者のために

1 調査の目的

野生鳥獣資源利用実態に係る意向調査（以下「本調査」という。）は、野生鳥獣の食肉処理を行っている施設の現状の課題等の意識・意向を把握し、鳥獣被害防止対策の一環として取り組まれる野生鳥獣の食肉等への利活用の推進に向けての施策の検討に資するための基礎資料を整備することを目的とする。

2 調査機関

本調査は、民間事業者を通じて実施した。

3 調査の対象

調査の対象は、食品衛生法（昭和22年法律第233号）に基づき、食肉処理業の許可を有する食肉処理施設のうち、野生鳥獣の食肉処理を行っている全ての食肉処理施設とした。

4 調査対象者数

調査対象者数、有効回収数等は、次のとおり。

調査対象者数	有効回収数	有効回収率
606施設	437施設	72.1%

5 調査実施時期

本調査は、平成29年9月上旬から平成29年10月上旬までの期間に実施した。

6 調査事項

野生鳥獣の搬入時、野生鳥獣肉の供給・販売時及び食肉処理施設の人材における食肉処理施設の現状の課題

7 調査方法

民間事業者が調査票を郵送により配布し、調査対象者が記入した調査票を郵送又はオンラインにより回収する自計調査の方法により実施した。

8 集計方法

各項目とも、単純集計により行った。

9 ホームページ掲載案内

本調査の結果は、農林水産省ホームページ「統計情報」の分野別分類「その他（食料需給表、産業連関表、食品産業、環境など）」の「野生鳥獣資源利用実態調査」で御覧いただけます。

【 <http://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/jibie/index.html#y> 】

10 その他

この統計表に掲載された数値を他に転載する場合は、「野生鳥獣資源利用実態に係る意向調査」による旨を掲載してください。

11 お問合せ先

農林水産省 大臣官房統計部

生産流通消費統計課消費統計室 価格・消費動向班

電 話：(代表) 03-3502-8111 内線3718

(直通) 03-6744-2049

F A X： 03-3502-3634